

国	内	県	内
2日	7～9月期設備投資、前年比1.5%増 財務省は、7～9月期法人企業統計で金融・保険業を除く全産業の設備投資は8兆9,424億円と発表。	1日	日向市で「エフエムひゅうが」開局 日向市と門川町をエリアとするコミュニティFM放送局「エフエムひゅうが」(日向市)が開局し放送開始。
4日	産業競争力強化法が成立 経済再生を目指す産業競争力強化法が参議院本会議で可決・成立。投資減税や規制改革を展開。	4日	11月、県内企業倒産は3件 帝国データバンクは、11月の県内企業倒産集計を発表。法的整理による倒産は3件。
9日	10月国際収支、9カ月ぶり赤字 財務省は、10月の国際収支速報で経常収支が1,279億円の赤字と発表。原油輸入増などが主因。	4日	台湾の旅行会社、宮崎市で初の体験型ツアー 台湾の旅行会社が宮崎市で体験型観光を提供、台湾人観光客らが宮崎の伝統料理作りを体験。
9日	GDP改定値、1.1%増に下方修正 内閣府は、7～9月期国内総生産改定値が実質で前期比0.3%増、年率換算で1.1%増と発表。	5日	JAこばやし、4市場で「めろめろメロン」をPR JAこばやしは、東京、大阪、福岡、宮崎の4市場でアールスメロン「めろめろメロン」を一斉PR。
9日	11月街角景気、2カ月ぶり改善 内閣府は、11月の景気ウォッチャー調査で現状判断指数が前月比1.7P上昇の53.5と発表。	9日	インド人医師ら、延岡市で臨床工学を視察 国際協力機構が行う研修事業で、インド人医師など14人が延岡市の九州保健福祉大学を視察。
10日	政府、農林水産業活性化策決定 政府は、農業などの活性化策をまとめた「農林水産業・地域の活力創造プラン」を正式決定。	9日	推進協、本県合宿誘致へおもてなし部会発足 スポーツランドみやざき推進協議会は、宮崎市で「東京五輪おもてなし部会」を発足。
12日	13年度補正予算案を閣議決定 政府は、経済対策を盛り込んだ2013年度補正予算案を閣議決定。歳出総額は5兆4,654億円。	9日	南九州の魅力、韓国へ発信 宮崎・鹿児島両県は、南九州の観光PRのため韓国の旅行代理店10社を招待し、観光ツアーを実施。
16日	12月日銀短観、4期連続改善 日本銀行は、12月の企業短期経済観測調査で業況判断指数が大企業製造業でプラス16と発表。	11日	コスモス薬品、都城市に物流センター新設 都城市は、コスモス薬品(福岡市)が都城インター工業団地に大型物流センターを新設すると発表。
17日	厚労省、4,189事業所に是正勧告 厚生労働省は、「ブラック企業」対策として全国5,111事業所の監督結果を公表。約8割が法令違反。	11日	メキシコで宮崎牛をPR 県など3団体は、メキシコの日本大使館で宮崎牛をPR。同国は和牛の新たな輸出先として有望視。
18日	11月貿易統計、1兆2,929億円の赤字 財務省は、11月の貿易統計(速報)で貿易収支が1兆2,929億円の赤字と発表。赤字は17カ月連続。	12日	県、2014年度加工用米の目標2,300トン 県は、政府のコメ政策転換を見据え加工用米の生産を増やす方針。2014年度は2,300トンが目標。
20日	訪日外国人、初の年間1千万人突破 2013年の訪日外国人入込客数が、初の年間1千万人を突破。円安やビザ要件緩和などが要因。	15日	宮崎市に「青島ランニングコース」開設 宮崎市の青島プロジェクト実行委員会は、「青島ランニングコース」を開設。青島への誘客に繋げる。
24日	12月月例経済報告、「デフレ」の言葉を削除 内閣府は、12月月例経済報告で物価が「底堅く推移している」とし、「デフレ」の言葉を削除。	22日	延岡市で中心市街地活性化イベント JR延岡駅近くのサンロード栄町商店街と地元のNPO法人が連携し、「ノベオカノマドフェス」を初開催。
24日	14年度予算案、過去最大の95兆8,823億円 政府は、2014年度予算案を閣議決定。一般会計歳出総額は、過去最大の95兆8,823億円。	25日	東九州道「北浦―須美江」間、来春開通 国土交通省は、東九州自動車道「北浦―須美江」間(6.4キロ)が2014年3月までに開通と発表。
30日	東証、7年ぶり高値の1万6,291円31銭 東京株式市場は、日経平均株価終値が1万6,291円31銭と年初来高値で終了。7年ぶりの高値。	25日	「高鍋まちなか」、がんばる商店街30選に選定 経済産業省は、「がんばる商店街30選」に高鍋町の「高鍋町まちなか商業活性化協議会」を選定。